

創立20周年に寄せて

日本製鉄(株)九州支店 厚板・建材・鋼管室長
新山 通世

福岡県建築鉄骨協議会が創立20周年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。また、会員各位には、平素より格別のご厚情・ご指導をいただいていることに対し、この場をお借りして御礼申し上げます。

建築鉄骨は、日本の成長をまさに屋台骨として支え、その過程において自らの技術・ノウハウを向上させることを通じ更なる社会の成長につなげる役割をはたして来られました。皆様の不断の努力と果たして来られた大きな役割に対し、改めて敬意を表します。

現在、社会の急速な構造変化の中で、新たな課題が続出しています。人手不足・労働環境改善に向けた時間規制・カーボンニュートラルに向けた取組み等、枚挙にいとまはありません。加えて、いまだ顕在化していない課題も多くあると推察いたします。これらの変化の影響そのものが現時点明確になっていないこともありますし、十分な対策がとれていないものも多くあると思います。

そのような環境下であるからこそ、建築鉄骨に携わる皆さんにより脈々と作り上げられてきた本協議会の存在がよりクローズアップされるとともに、その使命への期待がこれまで以上に高まるものと確信しています。

弊社としても、自らのカーボンニュートラルへの挑戦（NSCarbolex Neutral）に加えて、工程省略に資する工法開発・普及（NSCarbolex Solution）により、大きな課題に対し皆様からの期待に応える取組を継続していきます。本協議会の皆様と手に手を取りあい、荒波を乗り越え、より素晴らしい10年後を共に創造してまいります。